

2015 年 6 月 17 日に文学部英語英文学科・KEALL 主催「第一回甲南英語サミット」が開催されました。

この催しは甲南大学文学部英語英米文学科が、学科の学生団体 KEALL からの発案を受けて開催したものです。TOEIC で高得点を上げている 4 回生が実践してきた英語学習のノウハウを下級生と共有し、英語学習の一助となれば、という趣旨で発案されました。

英語英米学科主任の福島教授による開会の辞から始まり、第一部では英語英米学科に今年度から赴任された Andrew Martin 准教授による「コトバの学び方」という講演がありました。マーティン准教授はご自身の日本語をはじめとした数々の外国語学習の遍歴を交えつつ、外国語学習に必要なのは学力や才能ではなく、スポーツのようにひたすら「やる」ことにある、というお話、間違えることを恐れずに、むしろ間違えるのを好きになろう！というアドバイス、そして具体的な学習方法にわたるお話をしてくださいました。



第 2 部では 4 回生 4 名による英語力アップのための方法をめぐるトーク「ぼくらのえいご vol.1 ～どこまで伸びる？甲南生の英語～」が行われました。TOEIC800 点を越える 4 人（845 点～930 点）から、それぞれどのようなスタート地点から、何に刺激を受け、どのような方法で勉強してスコアを上げていったのかが語られました。時間とお金を重点的に投資すること、音楽や映画、ドラマなど自分の好きなものを入り口としてそこから広げていくことなど、具体的で有益なアドバイスに、下級生たちも真剣に聞き入っていました。



最後の質問コーナーではフロアからも積極的な質問が飛び交い、参加者の意欲の高さがうかがえました。また、希望者のみに配られる、4 回生メンバーの作成した英語学習用プリントを求める学生が最後まで列をなしていました。

（文責：英語英米文学科教員 秋元孝文）